

令和6年度

外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業 事業成果報告書

【外部講師を活用して実施するがん教育の推進に係る取組】

1 事業の具体的内容について

(1) 自治体における取組

① 協議会について

ア 構成員(19人)

医師(がん専門医)1人, 医師(内科医)1人, 保健所長1人, NPO法人(がん経験者)1人, モデル校(学校長, 教職員)6人, 養護教諭代表2人, 県くらし保健福祉部健康増進課係長1人, 関係市町教育委員会指導主事2人, 県教育庁義務教育課指導主事1人, 人権同和教育課主任指導主事1人, 保健体育課長1人, 保健体育課指導主事1人

イ 開催時期、検討内容

【鹿児島県外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業第1回連絡協議会】

- ・ 開催期日 令和6年8月19日(参加者17人(オンライン参加3人含む))
- ・ 検討内容

昨年度までの実践の課題を受けて, 本年度は, 教職員を対象とした研修会の実施や鹿児島県がん教育外部講師リストを活用した外部講師の派遣, 小・中・高等学校へのモデル校の設置, 医療関係者及びがん経験者等を対象とした研修会での講義などについて提案し, 協議した。

【鹿児島県外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業第2回連絡協議会】

- ・ 開催期日 令和7年1月24日(参加者15人(オンライン参加1人含む))
- ・ 検討内容

研修会やモデル校の実践, 県健康教育研究大会におけるがん教育分科会の取組などについて報告し, 成果と課題の検証, 次年度に向けての懸案事項等について協議した。

② 教育委員会としての取組

ア 研修会の開催

【がん教育指導者研修会】

- ・ 開催期日 令和6年8月7日
- ・ 対象 公立学校の教職員, 教育委員会等の学校保健担当者
- ・ 講師 がん教育モデル校教諭, 養護教諭, 医療従事者, がん経験者, 県教育委員会保健体育課

- ・ 参加者 49人

【県健康教育研究大会】

- ・ 開催期日 令和7年2月7日
- ・ 対象 公立学校の教職員, 教育委員会等の学校保健担当者等
- ・ 講師 がん教育モデル校養護教諭
- ・ 参加者 39人

【がん教育について周知を行ったその他の研修会】

県保健体育課主催の既存の研修会において, がん教育に関する講義の時間を設定し, がん教育授業の進め方や配慮事項等について周知を行った。周知を行った研修会は以下のとおりである。

- ・ 学校保健・安全・歯科保健講習会

(オンライン 10月23日: 参加者298人, 10月31日: 参加者: 273人)

- ・ 県高等学校・特別支援学校養護教諭研修会(6月11日: 参加者106人)
- ・ 県高等学校・特別支援学校体育担当者研修会(6月26日: 参加者111人)

令和6年度がん教育推進研修会開催要項	
1 趣 意	学校におけるがん教育について、学際連携態勢に基づいた協議や実施する上での留意事項、本取組の活用等に関する協議を通じて、今後の学校でのがん教育の推進の取組の発展の向上を図る。
2 主 催	鹿児島県教育委員会 【協賛団体】 関係市町教育委員会等
3 日 時	令和6年8月7日(水) 午前十時20分～午後一時00分
4 会 場	県庁2階大会ホール(中・小・高職員研修センター) 3階 本ホール 【会場】 〒890-0001 鹿児島市下町1-1-1 【電話】 099-221-0000
5 対象者	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員 市町村教育委員会等の関係職員等
6 定 員	100人程度
7 日 程	10:20～10:30 受付 10:30～11:30 開会行事「主催者あいさつ、挨拶説明」 11:30～12:00 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 12:00～12:30 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 12:30～13:00 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 13:00～14:00 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 14:00～14:30 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 14:30～15:00 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 15:00～15:30 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 15:30～16:00 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 16:00～16:30 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組) 16:30～17:00 関係機関「がん教育推進体制」の取組(取組)
8 参加申込	県庁2階大会ホールから申し込み(定員あり) 【市町村学校関係】 【県庁学校関係】 https://forms.gle/8m8m8m8m8m8m8m8m https://forms.gle/8m8m8m8m8m8m8m8m
9 申込締切	令和6年7月20日(水)

- 小・中学校体育担当者研修会（鹿児島地区 6月25日：参加者30人）

【研修会において周知を行った主な内容】

- がん教育の背景，がん教育の目標，内容
- 保健体育科におけるがん教育授業の進め方，教材等の紹介
- がん教育を進めるに当たっての配慮事項
- がん教育における外部講師の活用

イ モデル校の設置

県内小・中・高等学校から各1校ずつ，3校設置し，特に外部講師を活用したがん教育を推進する取組を実施，その成果と課題について検証した。

【モデル校】

- 奄美市立赤木名小学校
- 伊佐市立大口中央中学校
- 鹿児島県立加世田高等学校



<小学校>



<中学校>



<高等学校>

ウ 県がん教育外部講師リストを活用した学校への外部

講師派遣の実施

県がん教育外部講師リストを活用し，県内小・中・高・特別支援学校を対象に31回，がん教育外部講師の派遣を行った。

- 県内学校への派遣希望調査の送付（6月）
- 派遣校の決定（8月）
- ※ 県内学校47校から希望があり，31回の派遣を決定（派遣校数：33校）
- 派遣に関する講師や学校との打合せ（9月）
- 学校への外部講師派遣（10月から1月）

<33校の派遣内訳>

- 小学校16校，中学校9校，高等学校8校
- 医療関係者12校，がん経験者21校

「令和6年度外部講師派遣校一覧」

1	モデル校	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施形態	講師の派遣	派遣日	時間
1	奄美市	赤木名小学校	6年	対面	授業	がん経験者	12月18日	13:30~14:15		
2	伊佐市	大口中央中学校	第2学年	対面	授業	がん経験者	12月20日	14:15~15:05		
3	鹿児島市	加世田高等学校	第2学年	対面	授業	医療従事者	10月28日	14:30~15:20		
2	授業									
1	公立小中学校									
1	鹿児島市	鶴見小学校	6年3クラス	91	対面	授業	がん経験者	1月11日	9:25~10:10	
2	鹿児島市	雲山小学校	6年3クラス	89	対面	授業	がん経験者	1月22日	13:35~14:20	
3	鹿児島市	伊勢中学校	2年6クラス	227	対面	授業	がん経験者	12月5日	9:35~10:25(12月)	
4	鹿児島市	いちき串木野市	市東中学校	2年2クラス	39	対面	授業	がん経験者	12月11日	11:30~12:20
5	鹿児島市	鹿之尻小学校	5・6年1クラス	19	対面	授業	がん経験者	11月14日	10:45~11:30	
6	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	10	オンライン	授業	医療従事者	12月11日	13:50~14:35	
7	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	23	対面	授業	がん経験者	12月18日	13:50~14:35	
8	鹿児島市	市東小学校	5・6年1クラス	5	対面	授業	医療従事者	11月13日	14:20~15:05	
9	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	50	対面	授業	がん経験者	12月11日	14:55~15:40	
10	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	16	対面	授業	がん経験者	12月29日	14:55~15:40	
11	鹿児島市	鶴見女子高等学校	6年2クラス	155	対面	講演	がん経験者	12月19日	11:50~12:40	
12	鹿児島市	鶴見小学校	6年2クラス	52	対面	授業	医療従事者	11月27日	10:40~11:25	
13	鹿児島市	水之上小学校	5・6年1クラス	25	対面	授業	医療従事者	12月11日	13:55~14:40	
14	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	14	対面	授業	医療従事者	12月5日	10:25~11:10	
15	鹿児島市	西之郷市	安城小学校	5・6年1クラス	5	オンライン	授業	がん経験者	11月14日	10:15~11:00
16	鹿児島市	中郷子町	鶴見小学校	5・6年1クラス	9	オンライン	授業	がん経験者	12月23日	13:40~14:30
17	鹿児島市	中郷子町	鶴見小学校	5・6年1クラス	179	オンライン	授業	がん経験者	12月23日	13:40~14:30
18	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	16	オンライン	授業	がん経験者	12月9日	10:45~11:30	
19	鹿児島市	鶴見中学校	2年2クラス	28	対面	授業	がん経験者	12月17日	14:00~14:50	
20	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	4	対面	授業	がん経験者	12月17日	10:45~11:30	
21	鹿児島市	小郷小学校	2年2クラス	18	対面	授業	がん経験者	11月28日	14:15~15:05	
22	鹿児島市	大川中学校	全学年	18	オンライン	授業	がん経験者	12月17日	14:55~15:45	
23	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	23	オンライン	授業	医療従事者	11月5日	10:40~11:25	
24	鹿児島市	鶴見小学校	5・6年1クラス	14	オンライン	授業	がん経験者	12月11日	13:35~14:20	
2	私立学校									
1	鹿児島市	鶴見中学校	2年2クラス	95	対面	授業	がん経験者	11月12日	12:35~14:25	
2	鹿児島市	鶴見中学校	全学年4クラス	40	対面	授業	医療従事者	12月6日	14:45~15:35	
3	鹿児島市	鶴見中学校	1年4クラス	158	対面	講演	医療従事者	1月30日	13:40~15:30	
4	鹿児島市	鶴見中学校	全学年6クラス	105	対面	授業	がん経験者	1月13日	13:30~14:20	
5	鹿児島市	鶴見中学校	1年3クラス	74	対面	授業	がん経験者	12月13日	10:00~10:50	
6	鹿児島市	鶴見中学校	1年2クラス	68	対面	授業	がん経験者	1月22日	15:35~16:25	
7	鹿児島市	鶴見中学校	1年3クラス	68	オンライン	授業	がん経験者	12月2日	9:45~10:35	
8	鹿児島市	伊勢高等学校	1年6クラス	210	対面	授業	がん経験者	12月10日	9:45~10:35	

③ 保健部局や地域の専門機関等との連携

ア がん教育外部講師研修会への協力

- 開催期日 令和6年8月31日・9月1日
令和6年10月19日・20日
- 対象 がん経験者・家族，医療従事者
- 講師 国立がん研究センター副本部長，いまきいれ総合病院緩和医療科医師，NPO 法人がんサポートかごしま理事長，県保健福祉部健康増進課，県教育委員会保健体育課

- 参加者 8月：6人 10月10人 合計：16人



イ がん教育リーフレットの活用促進

令和4年度に県保健福祉部健康増進課が作成したがん教育の授業に活用できる「鹿児島県版の副教材」を，令和6年度に内容の改訂を行い，県内全児童生徒に配布した。県教育委員会では，がん教育の授業において本教材が積極的に活用されるよう各研修会等で周知を図った。



【小学校版】



【中学校版】



【高等学校版】

<リーフレット活用率（小・中・高等学校）>

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
リーフレットを活用した学校の割合	84.1%	85.9%	81.2%

(2) 外部講師を活用したがん教育の授業

がん教育の推進を図るモデル校については、県内小・中・高等学校に1校ずつ3校を設定し、公開授業や授業研究等を通して、発達段階に応じたがんに対する正しい理解をめざした授業や外部講師の活用等について検証を行っている。

【小学校】

- ・ 学校名 奄美市立赤木名小学校
- ・ 公開授業期日 令和6年12月18日
- ・ 実施教科 第6学年「学級活動」
- ・ 実施内容 がん経験者を講師とした公開授業及び授業研究
- ・ 参加者対象（数） 大島地区の教職員(28人)



【中学校】

- ・ 学校名 伊佐市立大口中央中学校
- ・ 公開授業期日 令和6年12月20日
- ・ 実施教科 第2学年「保健体育科・保健分野」
- ・ 実施内容 がん経験者を講師とした公開授業及び授業研究
- ・ 参加者対象（数） 始良・伊佐地区の教職員(25人)



【高等学校】

- ・ 学校名 鹿児島県立加世田高等学校
- ・ 公開授業期日 令和6年10月29日
- ・ 実施教科 第2学年「保健体育科・科目保健」
- ・ 実施内容 医療従事者を講師とした公開授業及び授業研究
- ・ 参加者対象（数） 鹿児島県内の教職員(21人)



(3) その他

鹿児島県がん教育外部講師リスト

令和3年度に鹿児島県がん教育外部講師リストを作成し、令和5年度には改訂を行った。令和6年度は、がん教育外部講師研修会に参加した医師から登録の希望があり、リストに追加した。 リストは、ホームページに掲載し、各学校が外部講師を活用しやすい体制を整えている。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
リストの登録者数	【医療従事者】 9団体22人 【がん経験者】 1団体10人	【医療従事者】 15団体46人 【がん経験者】 1団体18人	【医療従事者】 16団体47人 【がん経験者】 1団体18人

鹿児島県がん教育外部講師リスト

氏名	性別	年齢	所属	専門分野	登録年次	登録種別	登録内容	登録状況	備考
1. 伊藤 健一	男	55	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
2. 佐藤 花子	女	48	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
3. 田中 太郎	男	52	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
4. 山田 美穂	女	45	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
5. 鈴木 一郎	男	50	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
6. 高橋 真由	女	47	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
7. 中村 大輔	男	53	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
8. 渡辺 千恵	女	49	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
9. 小林 隆夫	男	51	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
10. 木村 恵子	女	46	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
11. 伊藤 健一	男	55	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
12. 佐藤 花子	女	48	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
13. 田中 太郎	男	52	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
14. 山田 美穂	女	45	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
15. 鈴木 一郎	男	50	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
16. 高橋 真由	女	47	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
17. 中村 大輔	男	53	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
18. 渡辺 千恵	女	49	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	
19. 小林 隆夫	男	51	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	医療従事者	がん教育外部講師	登録済み	
20. 木村 恵子	女	46	鹿児島県立加世田高等学校	保健体育科	令和3年度	がん経験者	がん教育外部講師	登録済み	

2 事業の達成度について

(1) 自治体における取組

- ・ 教職員を対象とした研修会や県健康教育研究大会におけるがん教育分科会の実施、モデル校の小・中・高等学校各1校の設置など、様々な場面で講義や研究協議を行うことで、がん教育の普及・啓発につながった。
- ・ 県保健福祉部健康増進課が作成した、がん教育の授業に活用できる「鹿児島県版の副教材」の改訂及び、医療関係者やがん経験者等を対象としたがん教育外部講師研修会等への協力を通して、より効果的ながん教育の推進を図ることができた。
- ・ 令和3年度に作成し、令和5年度に改訂した県がん教育外部講師リストを、随時、更新するとともに、県内の小・中・高等学校に31回、がん教育外部講師の派遣を行い、医療関係者やがん経験者の声を届け、がんについての正しい理解、命の大切さについて深く考える機会につなげることができた。

【研修会参加者の感想抜粋】

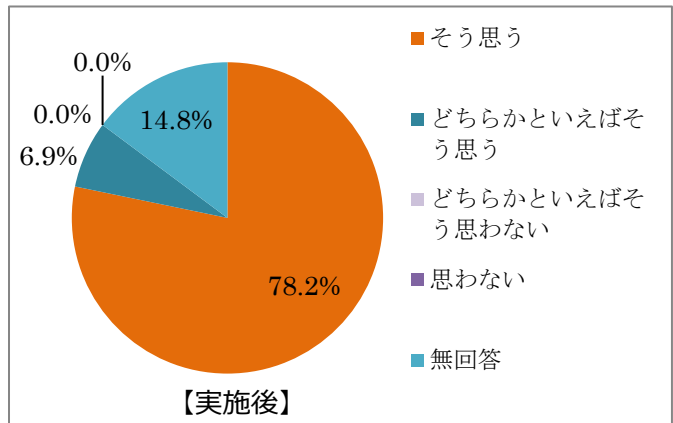
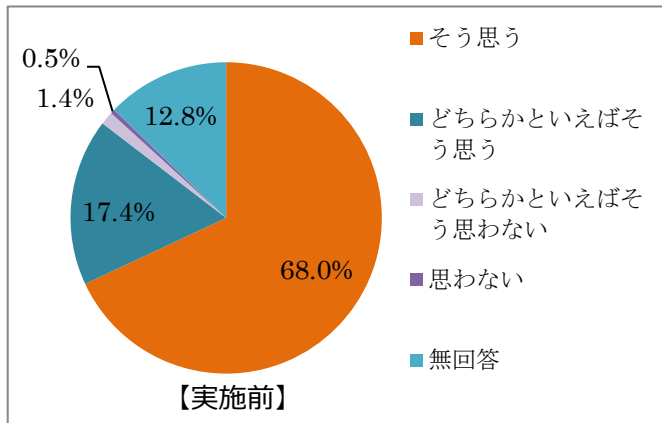
- ・ モデル校の実践は、今後の参考になりました。がん経験者と医療従事者のそれぞれの立場からの講話や、グループ協議で他校の状況を聞くことができたので本校の今後の実践に生かしたいと思います。
- ・ がん教育を進める上で、学校、がん経験者、医療従事者との連携は必要不可欠であること、その中でも学校が、がん教育を行うねらい、目的をしっかりとっていること、事前の打ち合わせをしっかりと行うことがとても大事だと思いました。配慮事項についても各々の立場から具体的に教えていただきとても勉強になりました。

(2) モデル校における取組

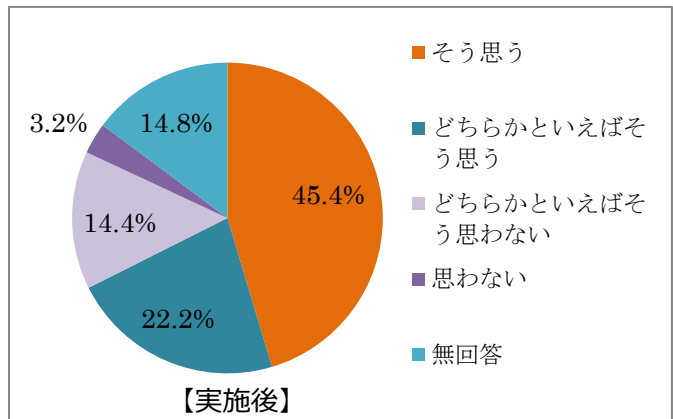
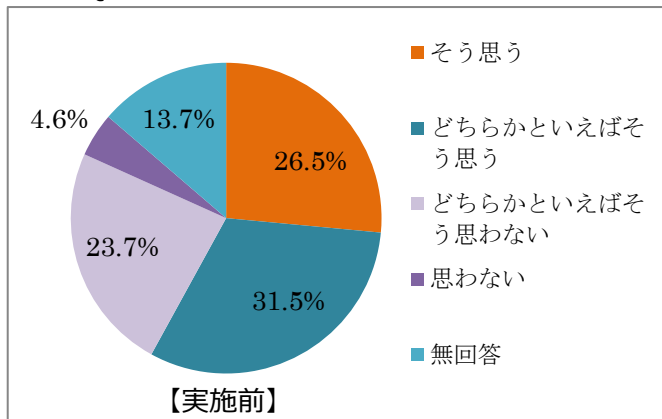
モデル校における公開授業や授業研究等を通して、発達段階に応じたがん教育授業の在り方等について検証を行うことができた。子供たちの感想やアンケートの結果からもがんや命、健康な生活についての意識の変容が見られた。

【児童生徒のアンケート結果（モデル校3校）】

<Q 1ーa がんの学習は健康な生活を送るために重要だ>



<Q 3ーf がんになっても生活の質を高めることができる>



3 今後の課題及びその取組の方向性（今回の事業により新たに見えた課題等）

- ・ 本年度は、がん教育に係る外部講師の派遣を 33 校に実施したが、昨年度に比べ、外部講師派遣に係る文書発送等の時期を早くし、外部講師の派遣日までの準備期間を長く確保することで、よりスムーズに各学校への外部講師の派遣を実施することができた。
- ・ がん教育研修会等で、がん教育について、学習指導要領に基づいた指導法や実施する上での留意事項、外部講師の活用等に関する講義を通して、学校での取組の充実及び教職員等の資質の向上を今後も図るとともに、鹿児島県がん教育外部講師リストの周知及び活用を促す必要がある。
- ・ 鹿児島県保健福祉部と今後も連携し、がん教育外部講師研修会の講義を通して、外部講師の方々に学校教育についての理解を深めていただくとともに、がん教育リーフレットの活用による各学校のがん教育の充実に継続的に取り組む必要がある。
- ・ 令和 5 年度に更新した鹿児島県がん教育外部講師リストは、登録している外部講師に地域差があるため、登録者のいない地区に様々な面から働きかけを行い、今後も外部講師リストの充実を図る必要がある。